

記事を読んで、問いに答えましょう。

2020年12月22日朝刊 西部版

浜松開誠館中・高 グローバル教育



気候変動などの学習で連携を定めた協定の調印式
＝浜松市中区の開誠館中・高

浜松開誠館中・高は21日、気候変動や持続可能な開発目標（SDGs）について学習面で連携する内容の協定を長野県の白馬高と結んだ。両校生徒は課題意識の共有や意見交換を進め、具体的な活動につなげる。

白馬高 長野 と連携協定

気候変動など多角的に

両校をオンラインでつないで開いた調印式で、開誠館中・高の高橋千広校長と白馬高の白井彰一校長が協定書を確認した。高橋校長は「取り組みが両校にとどまらず、他校や世界を巻き込む活動につながるれば」と期待を込めた。白井校長は「白馬村と浜松市では問題認識も異なる。生徒には幅広い視点で課題に取り組んでほしい」と話した。

2020年版環境白書で両校の活動が紹介されたことをきっかけに交流が始まり、11月から協定締結に向けて準備を進めてきた。

（浜松総局・吉田直人）

- ①開誠館中・高が白馬高と結んだ連携協定はどのような内容ですか。
()
- ②この協定の調印はどのような形で行いましたか。
()
- ③両校の生徒は協定により今後どのような活動を行っていきますか。
()
- ④両校の取り組みはどのようになるとよいと思いますか。記事を参考に書きましょう。
()

年 組 名前



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



記事を読んで、問いに答えましょう。

解答例

2020年12月22日朝刊 西部版

浜松開誠館中・高 グローバル教育



気候変動などの学習で連携を定めた協定の調印式
＝浜松市中央区の開誠館中・高

浜松開誠館中・高は21日、気候変動や持続可能な開発目標（SDGs）について学習面で連携する内容の協定を長野県の白馬高と結んだ。両校生徒は課題意識の共有や意見交換を進め、具体的な活動につなげる。

白馬高 長野 と連携協定

気候変動など多角的に

両校をオンラインでつないで開いた調印式で、開誠館中・高の高橋千広校長と白馬高の白井彰一校長が協定書を確認した。高橋校長は「取り組みが両校にとどまらず、他校や世界を巻き込む活動につながるれば」と期待を込めた。白井校長は「白馬村と浜松市では問題認識も異なる。生徒には幅広い視点で課題に取り組んでほしい」と話した。

2020年版環境白書で両校の活動が紹介されたことをきっかけに交流が始まり、11月から協定締結に向けて準備を進めてきた。

（浜松総局・吉田直人）

①開誠館中・高が白馬高と結んだ連携協定はどのような内容ですか。

（ **気候変動や持続可能な開発目標(SDGs)について学習面で連携する内容** ）

②この協定の調印はどのような形で行いましたか。

（ **両校をオンラインでつないで開いた調印式で(両校校長が)協定書を確認した。** ）

③両校の生徒は協定により今後どのような活動を行っていきますか。

（ **(例)課題意識の共有や意見交換を進め、具体的な活動につなげていく。** ）

④両校の取り組みはどのようになるとよいと思いますか。記事を参考に書きましょう。

（ **(例)取り組みが両校だけにとどまらず、他校や世界を巻き込む活動に広がってほしい。両地域の課題認識をふまえ、幅広い視点で課題に取り組んでほしい。 など** ）

年 組 名前

作問者：静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(小学校高学年～中学校、高校／社会、特別活動、総合)